

中華傳世奇書

壹百部

第四卷 中華藝文十大奇書

第七部 古文观止

第八部 西廂記

407887

中华艺文十大奇书第七部



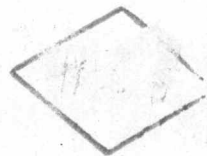
〔清〕

吴楚材

吴调侯

选编

古文观止



204078871

《古文观止》导读

《古文观止》，先秦至明末的古文选本，清代吴楚材、吴调侯选编。主要版本有：映雪堂刊本、文学古籍出版社断句本等。

吴楚材、吴调侯都是清康熙时人，生卒年不详。两人系叔侄关系。《古文观止》原序中称楚材“天性孝友，潜心力学，工举业，尤好读经史，于寻常讲贯之外，别有会心”，称调侯“奇伟倜傥，敦尚气谊”，二人皆“才器过人”。吴楚材除选编此书外，还著成《纲鉴易知录》，风行于世。

全书十二卷，选辑文章二百二十二篇。收散文为主，兼收少量辞赋、骈文。所选文章大都是有影响的作品，其中不少是历来传育的名篇。如《郑伯克段于鄢》、《曹刿论战》、《宫之奇谏假道》、《召公谏厉王止谤》、《邹忌讽齐王纳谏》、《报任安书》、《出师表》、《兰亭集序》、《桃花源记》、《师说》、《捕蛇者说》、《醉翁亭记》、《赤壁赋》等。也有少数文章内容迂腐，水平不高，如王守仁的《尊经阁记》，还选了苏轼年轻时为应试而写的文章《刑赏忠厚之至论》。而某些杰出的名篇却没有入选，如宋玉的《风赋》、王粲的《登楼赋》、司马迁的《项羽本纪》、《魏其武安侯列传》等。在选文方面的不足之处还有：选秦文不选诸子、汉文不选《汉书》、六朝文不选北朝作品。辽、金、元三代文章都未有选入者，远不能反映中国古代散文全貌。书中还不加分辨地选入了一些伪作，如《李陵答苏武书》《后出师表》等。

尽管如此，应该说，选编者还是颇有独到见解的，他

们不囿于门户之见,没有受当时很有影响的桐城派“义法”的束缚。“义法”规定作品内容要符合儒家传统,组织形式要根据《四书》、《五经》、《史记》及唐宋古文家的规范。书之编者兼顾到了各种文章体裁和多方面的艺术风格,对骈体文的态度也较宽厚,选入了骈文名篇《北山移文》、《滕王阁序》,明代“七子”、唐宋派、公安派的文章也都有选入。这就使读者能较全面地理解文言文各种体裁的特色,对各个流派都能兼收并蓄。

《古文观止》在清代曾风行一时。书中所选作品繁简适中,篇幅较短,语言铿锵爽亮,适合阅读记诵,而成为普及读物,至今仍不失为阅读和欣赏历代散文的一个较好的读本,有资格充任我国艺文奇书之一种。

原 序

余束发就学时，辄喜读古人书传。每纵观大意，于源流得失之故，亦尝探其要领；若乃析义理于精微之蕴，辨字句于毫发之间，此衷盖阙如也。

岁戊午，奉天子命抚八闽。会稽章子、习子，以古文课余于三山之凌云处。维时从子楚材实左右之。楚材天性孝友，潜心力学，工举业，尤好读经史，于寻常讲贯之外，别有会心，与从孙调侯，日以古学相砥砺。调侯奇伟倜傥，敦尚气谊，本其家学，每思继序前人而光大之。二子才器过人，下笔洒洒数千言无懈漫，盖其得力于古者深矣。

今年春，余统师云中，寄身绝塞，不胜今昔聚散之感。二子寄余《古文观止》一编。阅其选，简而赅，评注详而不繁，其审音辨书，无不精切而确当。披阅数过，觉向时之所阙如者，今则赍然以喜矣。以此正蒙养而裨后学，厥功岂浅鲜哉！亟命付诸梨枣，而为数语以弁其首。

康熙三十四年五月端阳日 愚伯兴祚题

目 录

卷一 (周文)

郑伯克段于鄢	(1)
周郑交质	(2)
石碏谏宠州吁	(3)
臧喜伯谏观鱼	(4)
郑庄公戒飭守臣	(5)
臧哀伯谏纳郕鼎	(6)
季梁谏追楚师	(7)
曹刿论战	(8)
齐桓公伐楚盟屈完	(8)
宫之奇谏假道	(9)
齐桓公下拜受胙	(10)
阴飴甥对秦伯	(10)
子鱼论战	(11)
寺人披见文公	(12)
介之推不言禄	(13)
展喜犒师	(13)
烛之武退秦师	(14)
蹇叔哭师	(15)

卷二 (周文)

郑子家告赵宣子	(16)
王孙满对楚子	(17)
齐国佐不辱命	(17)
楚归晋知轸	(18)
吕相绝秦	(19)
驹支不屈于晋	(21)

祁奚请免叔向	(22)
子产告范宣子轻币	(23)
晏子不死君难	(23)
季札观周乐	(24)
子产坏晋馆垣	(25)
子产论尹何为邑	(27)
(1) 子产却楚逆女以兵	(27)
(5) 子革对灵王	(28)
(8) 子产论政宽猛	(30)
(4) 吴许越成(已上《左传》)	(30)
卷三 (周文)	
(6) 祭公谏征犬戎	(32)
(7) 召公谏厉王止谤	(33)
(8) 襄王不许请隧	(34)
(8) 单子知陈必亡	(35)
(9) 展禽论祀爰居	(37)
(10) 里革断罟匡君	(38)
(10) 敬姜论劳逸	(39)
(11) 叔向贺贫	(40)
(51) 王孙圉论楚宝	(40)
(81) 诸稽郢行成于吴	(41)
(81) 申胥谏许越成(已上《国语》)	(42)
(41) 春王正月	(43)
(21) 宋人及楚人平	(43)
吴子使札来聘(已上《公羊传》)	(44)
(21) 郑伯克段于鄢	(45)
(71) 虞师晋师灭夏阳(已上《穀梁传》)	(45)
(71) 晋献公杀世子申生	(46)
(81) 曾子易箦	(46)
(91) 有子之言似夫子	(47)
(12) 公子重耳对秦客	(47)

杜笄扬觶	(48)
晋献文子成室(已上《檀弓》)	(49)
卷四 (秦文)	
苏秦以连横说秦	(50)
司马错论伐蜀	(51)
范雎说秦王	(52)
邹忌讽齐王纳谏	(53)
颜觸说齐王	(54)
冯谖客孟尝君	(54)
赵威后问齐使	(56)
庄辛论幸臣	(56)
触龙说赵太后	(57)
鲁仲连义不帝秦	(58)
鲁共公择言	(60)
唐雎说信陵君	(61)
唐雎不辱使命	(61)
乐毅报燕王书(已上《国策》)	(62)
李斯谏逐客书(已上秦文)	(63)
卜居	(64)
宋玉对楚王问(已上楚辞)	(65)
卷五 (汉文)	
五帝本纪赞	(67)
项羽本纪赞	(67)
秦楚之际月表	(68)
高祖功臣侯者年表	(68)
孔子世家赞	(69)
外戚世家序	(70)
伯夷列传	(70)
管晏列传	(72)
屈原列传	(73)
酷吏列传序	(75)

(84)	游侠列传序	(76)
(94)	滑稽列传	(77)
	货殖列传序	(78)
(92)	太史公自序(已上《史记》)	(79)
(12)	报任安书(已上司马迁)	(81)

卷六 (汉文)

(22)	高帝求贤诏	(85)
(24)	文帝议佐百姓诏	(85)
(42)	景帝令二千石修职诏	(85)
(20)	武帝求茂材异等诏	(86)
(26)	贾谊过秦论(上)	(86)
(32)	贾谊治安策(一)	(88)
(82)	晁错论贵粟疏	(90)
(90)	邹阳狱中上梁王书	(91)
(18)	司马相如上书谏猎	(94)
(16)	李陵答苏武书	(94)
(50)	路温舒尚德缓刑书	(97)
(30)	杨惲报孙会宗书(已上西汉文)	(98)
(44)	光武帝临淄劳耿弇	(99)
(20)	马援诫兄子严敦书(已上东汉文)	(100)
	诸葛亮前出师表	(100)
(70)	诸葛亮后出师表(已上后汉文)	(101)

卷七 (六朝唐文)

(80)	陈情表(已上李密)	(103)
(88)	兰亭集序(已上王羲之)	(104)
(90)	归去来辞	(104)
(05)	桃花源记	(105)
(05)	五柳先生传(已上陶渊明)	(106)
(55)	北山移文(已上孔稚珪)	(106)
(85)	谏太宗十思疏(已上魏徵)	(108)
(25)	为徐敬业讨武曌檄(已上骆宾王)	(109)

滕王阁序(已上王勃)·····	(110)
(041) 与韩荆州书·····	(112)
(141) 春夜宴桃李园序(已上李白)·····	(113)
(141) 吊古战场文(已上李华)·····	(113)
(141) 陋室铭(已上刘禹锡)·····	(115)
(141) 阿房宫赋(已上杜牧)·····	(115)
(141) 原道·····	(116)
(141) 原毁·····	(118)
(141) 获麟解·····	(119)
(141) 杂说(一)·····	(120)
(141) 杂说(四)(已上韩愈)·····	(120)
卷八 (唐文) ·····	
(041) 师说·····	(121)
(041) 进学解·····	(121)
(041) 圻者王承福传·····	(121)
(041) 讳辩·····	(124)
(041) 争臣论·····	(125)
(041) 后十九日复上宰相书·····	(126)
(041) 后廿九日复上宰相书·····	(127)
(041) 与于襄阳书·····	(128)
(041) 与陈给事书·····	(129)
(041) 应科目时与人书·····	(130)
(041) 送孟东野序·····	(130)
(041) 送李愿归盘谷序·····	(131)
(041) 送董邵南序·····	(132)
(041) 送杨少尹序·····	(133)
(041) 送石处士序·····	(134)
(041) 送温处士赴河阳军序·····	(134)
(041) 祭十二郎文·····	(135)
(041) 祭鳄鱼文·····	(137)
(041) 柳子厚墓志铭(已上韩愈)·····	(138)

卷九 (唐宋文)

- (121) 驳复仇议 (140)
- (113) 桐叶封弟辨 (141)
- (113) 箕子碑 (141)
- (121) 捕蛇者说 (142)
- (112) 种树郭橐驼传 (143)
- (111) 梓人传 (144)
- (118) 愚溪诗序 (145)
- (111) 永州韦使君新堂记 (146)
- (120) 钴鉞潭西小丘记 (147)
- (120) 小石城山记 (147)
- 贺进士王参元失火书(已上柳宗元) (148)
- (121) 待漏院记 (149)
- (121) 黄冈竹楼记(已上王禹偁) (149)
- (121) 书《洛阳名园记》后(已上李格非) (150)
- (142) 严先生祠堂记 (151)
- (121) 岳阳楼记(已上范仲淹) (151)
- (120) 谏院题名记(已上司马光) (152)
- (121) 义田记(已上钱公辅) (152)
- (128) 袁州州学记(已上李觏) (153)
- (129) 朋党论 (154)
- (130) 纵囚论 (155)
- (130) 释秘演诗集序(已上欧阳修) (156)

卷十 (宋文)

- (132) 梅圣俞诗集序 (157)
- (133) 送杨真序 (157)
- (141) 五代史伶官传序 (158)
- (141) 五代史宦者传论 (159)
- (132) 相州昼锦堂记 (159)
- (131) 丰乐亭记 (160)
- (138) 醉翁亭记 (161)

(98)	秋声赋·····	(162)
(98)	祭石曼卿文·····	(162)
(99)	泂冈阡表(已上欧阳修)·····	(163)
	管仲论·····	(164)
(101)	辨奸论·····	(165)
(101)	心术·····	(166)
(99)	张益州画像记(已上苏洵)·····	(167)
(99)	刑赏忠厚之至论·····	(168)
(99)	范增论·····	(169)
(101)	留侯论·····	(170)
(99)	贾谊论·····	(171)
(99)	晁错论(已上苏轼)·····	(172)
卷十一 (宋文)		
(98)	上梅直讲书·····	(174)
(99)	喜雨亭记·····	(175)
(100)	凌虚台记·····	(175)
(100)	超然台记·····	(176)
(99)	放鹤亭记·····	(177)
(99)	石钟山记·····	(178)
(99)	潮州韩文公庙碑·····	(178)
(100)	乞校正陆贽奏议进御札子·····	(180)
(99)	前赤壁赋·····	(181)
	后赤壁赋·····	(182)
	三槐堂铭·····	(183)
	方山子传(已上苏轼)·····	(184)
	六国论·····	(184)
	上枢密韩太尉书·····	(185)
	黄州快哉亭记(已上苏辙)·····	(186)
	寄欧阳舍人书·····	(187)
	赠黎安二生序(已上曾巩)·····	(188)
	读孟尝君传·····	(188)

(58)	同学一首别子固·····	(189)
(58)	游褒禅山记·····	(189)
(68)	泰州海陵县主簿许君墓志铭(已上王安石)·····	(190)

卷十二 (明文)

(68)	送天台陈庭学序·····	(191)
(68)	阅江楼记(已上宋濂)·····	(191)
(78)	司马季主论卜·····	(192)
(88)	卖柑者言(已上刘基)·····	(193)
(98)	深虑论·····	(193)
(07)	豫让论(已上方孝孺)·····	(194)
(17)	亲政篇(已上王鏊)·····	(195)
(27)	尊纪阁记·····	(196)
	象祠记·····	(198)
(47)	瘞旅文(已上王守仁)·····	(198)
(57)	信陵君救赵论(已上唐顺之)·····	(199)
(67)	报刘一丈书(已上宗臣)·····	(201)
(77)	吴山图记·····	(201)
(87)	沧浪亭记(已上归有光)·····	(202)
(97)	《青霞先生文集》序(已上茅坤)·····	(202)
(08)	蔺相如完璧归赵论(已上王世贞)·····	(203)
(18)	徐文长传(已上袁宏道)·····	(204)
(28)	五人墓碑记(已上张溥)·····	(205)

卷一

郑伯克段于鄢《左传》隐公元年

初,郑武公娶于申,曰武姜,初者,叙其始也。郑,姬姓国。武公,名掘突。申,姜姓国。武姜者,姓姜而谥武也。生庄公及共叔段。共,国名。段奔共国,故名共叔。庄公寤生,寤,犹苏也。寤生,言生之难,绝而复苏也。惊姜氏,故名曰寤生,命名奇。遂恶乌故切之。一遂字,写尽妇人任性情况。爱共叔段,欲立之。亟器请于武公,公弗许。恶庄公而因爱段,欲立为太子。亟请者,不一请也。庄公蓄怨,非一日矣。○以上叙武姜爱恶之偏,以基骨肉相残之祸。

及庄公即位,为去声之请制。制邑最险,姜请封段。公曰:“制,岩邑也,虢叔死焉,他邑唯命。言制乃岩险之邑,昔虢叔居此,恃险灭亡,他邑则唯命是听。○庄公似为爱段之言,实恐段居制邑,太险难除。他邑虽极大,谅不若制邑之险,适可以养其骄而灭除之。他邑唯命,四字毒甚。请京,京邑最大,姜请封段。使居之,谓之京城大泰叔。邑大可以养骄,而不除亦必易制,故使居之。大叔者,张大其名,所以张大其心也。○庄公处心积虑,主于杀弟。封邑之始,已早计之矣。

祭偃仲郑大夫曰:“都城过百雉,国之害也。邑有先君之庙曰都。城方丈曰堵。三堵曰雉。雉,长三丈,高一丈。言都城不可过三百丈也。先王之制,大都不过参同三国之一,侯伯之国,其城长三百雉。大都,三分其国之一,不过百雉也。中省都字五省国字之一,中都,五分其国之一,不过六十雉也。小九之一。小都,九分其国之一,不过三十三雉也。今京不度,非制也,京城过于百雉,不合法度,非先王之制。君将不堪。叔段据有大邑,将为郑害,庄公必不堪也。○祭仲一梦中人。公曰:“姜氏欲之,焉烟辟同避害?”直称母姜氏而故作无可奈何语,毒声。对曰:“姜氏何厌平声之有!厌,足也。不如早为之所,或裁抑,或变置。无使滋蔓。万○滋蔓,滋长而蔓延。蔓,难图也。蔓草犹不可除,先出蔓字,后出草字,顿挫。况君之宠弟乎!”言向后即欲为之所而不能。○梦中。公曰:“多行不义必自毙备,子姑待之。”毙,败也。滋蔓自多行不义,则必自败。待之云者,唯恐其不行不义、而欲待其行也。庄公之心愈毒矣,而祭仲终未之知也。

既而大叔命西鄙、北鄙贰于己。鄙,边邑。贰,两属也。段命西北二边之邑两属于己,果行不义也。公子吕郑大夫,字子封。曰:“国不堪贰,君将若之何?国不堪使人有携贰、两属之心,君将何以处段。欲与大叔,臣请事之失拗一笔;若弗与,则请除之,无生民心。”无使郑国之民生他心也。○子封又一梦中人。公曰:“无庸,将自及。”言无用除之,将自及于祸。○庄公实欲杀弟、而曰自毙、曰自及,故为段自作自受之语。毒甚。大叔又收贰以为己邑,至于廩延。廩延,郑邑。前两属者,今皆取以为己邑、直至廩延,所侵愈多也。子封曰:“可矣,可正段罪。厚将得众。”厚,地广也。前犹贰己,故云生心。今直收贰,故云得众。○梦中。公曰:“不义不昵,银入声厚将崩。”昵,亲近也。不义于君,不亲于兄,非众所附,虽厚必崩。崩者,势如土崩,民逃身窜,直至灭亡。较自毙自及更加惨毒矣,而子封终未之知也。

大叔完聚,完城郭,聚人民。缮甲兵,缮,治也。具卒乘,去声○步曰卒,车曰乘。将袭郑。掩其不备曰袭。○段至此不义甚矣。然庄公平日处段,能小惩而大戒之,段必不至此。段之将袭郑,庄公养之也。夫人武姜将启之。启,开也。言欲为内应。○妇人姑息之爱,不晓大义,故欲启段。使庄公平日在母前能开陈大义,动之以至情,惕之以利害,夫人必不至此。夫人之启段,庄公陷之也。公闻其期,闻其袭郑之期也。○祭仲不闻,子封不闻,何独公闻?盖公含毒已久,刻刻留心,时时侦探,故独闻之也。曰:“可矣!”三字写庄公得

计声口，与上“可矣”句紧照，言这遭才好伐了。郑庄公蓄怨一生，到此尽然发露，不觉一句说出来。命子封帅率车二百乘以伐京。京叛大叔段。段入于鄢烟。○鄢，郑邑名。公伐诸鄢。既命子封伐诸京，公又自伐诸鄢。两路夹攻，期在必杀。五月辛丑，大叔出奔共。叙段事止此。

书曰：“郑伯克段于鄢。”经文。下释经也。段不弟，故不言弟；如二君，故曰克；称郑伯，讥失教也；谓之郑志。庄公养成弟恶，故曰失教。郑志者，郑伯之志，在于杀弟也。○“郑志”二字，是一篇断案。不言出奔，难之也。段实出奔，而以克为文，明郑伯志在杀段，难言其奔也。○释经止此。下遥接前文再叙。

遂置姜氏于城颍，置，弃也。城颍，郑地。而誓之曰：“不及黄泉，无相见也。”黄泉，地中之泉也。立誓永不见母，将前日恶己爱段之忿，一总发泄，忍哉！既而悔之。悔誓之过，是天性萌动。○“无相见也”以上纯是杀机。“颍考叔”以下纯是太和元气。“既而悔之”一句是转杀机为太和的紧关。颍考叔郑大夫为颍谷封人。时而颍谷典封疆之官，闻之，有献于公。或献谋，或献物。公赐之食，食舍肉。食而舍肉，挑其问也。公问之，公问何故舍肉不食。对曰：“小人有母，只四字，妙甚，直刺入心。皆尝小人之食矣，未尝君之羹，请以遗去声之。”善于诱君，使之自然心动情发。公曰：“尔有母遗，繄我独无！”繄，语助也。○哀哀之音，宛然孺子失乳而啼，非复前日含毒恶声。颍考叔曰：“敢问何谓也？”佯为不知，妙。公语去声之故，公语以誓母之故。且告之悔。且告以追悔不及之意。对曰：“君何患焉？黄泉之誓，何足患焉。若阙掘地及泉，隧而相见，其谁曰不然？”隧，地道也。掘地使及黄泉，为地道以见母，便是相见于黄泉，谁以此说为背誓也。○天大难事，轻轻便解。公从之。公入而赋：“大隧之中，其乐洛也融融。”赋，赋诗也。大隧二句，公所赋诗辞。融融，和乐也。则知其前之阴毒矣。姜出而赋：“大隧之外，其乐也泄泄。”异。大隧二句，姜所赋诗辞。泄泄，舒散也。则知其前之隐忍矣。○从前一路刻毒惨伤之心，俱于融融泄泄四字中消尽，摹写生色。遂为母子如初。叙姜氏止此。○初字起，初字结。

君子曰：左氏设君子之言，以为论断也。“颍考叔，纯孝也，爱其母，施去声及庄公。拈爱字妙。亲之偏爱，足以召祸。子之真爱，可以回天。《诗》曰：‘孝子不匮，永锡尔类。’其是之谓乎？”《诗·大雅·既醉》篇，言孝子之心无穷，又能以己孝感君之孝，而锡及其畴类也。其颍考叔纯孝之谓乎！○引《诗》咏叹作结，意致冷然。

郑公志欲杀弟，祭仲、子封诸臣皆不得而知。“姜氏欲之，焉辞害”、“必自毙，子姑待之”、“将自及”、“厚将崩”等语，分明是逆料其必至于此，故虽婉言直谏，一切不听。迨后乘时迅发，并及于母。是以兵机施于骨肉，真残忍之尤。幸良心忽视，又被考叔一番救正，得母子如初。左氏以纯孝赞考叔作结，寓慨殊深。

周郑交质《左传》隐公三年

郑武公、庄公为平王卿士。父子俱秉周政。王贰于虢，王病郑之专，欲分政于虢公。郑伯庄公怨王。贰与怨，俱根心上来，伏下信不由中。王曰：“无之。”只用“无之”二字支吾，全是小儿畏扑光景。故周郑交质。至○质，物相质当也。君权替，臣纪废，自此极矣。王子狐为质于郑，郑公子忽为质于周。平王子名狐，郑公子名忽。○先言王出质，而后言郑出质者，明郑伯逼王立质毕，而后聊以公子塞责，是恶平王先与人质也。王崩，周人将畀虢公政。畀，与也。将者，未决之辞。却为郑庄窥破。故王以三月崩，而祭足

今洛阳县。○书温，又书成周者，四月犹温，秋则径入成周。写郑庄之恶，不唯无君，直是异样惨毒。周郑交恶。如字。○叙事止此。下皆左氏断辞。

君子曰：“信不由中，质无益也。一句喝倒交质之非。明恕而行，要平声之以礼，虽无有质，谁能间去声之！明则不欺，恕则不忌，所谓由中之信也。言本明恕而行，又以礼文彼此要结，虽不以子交质，谁能离间之也。苟有明信，推开一步说。涧溪沼沚之毛，山夹水曰涧。水注川曰溪。方池曰沼。小渚曰沚。毛，草也。即下文所谓菜也。苹蘩蕴藻之菜，苹，大萍也。蘩，白蒿也。蕴藻，聚藻也。皆生于涧溪沼沚，可以为菜者，筐筥举錡奇釜之器，方曰筐，圆曰筥，皆竹器。有足曰錡，无足曰釜，皆鼎属。潢潢行潦之水，潢潢，停水也。行潦，流水也。可荐于鬼神，可羞于王公，荐，祭也。羞，进也。○以上七句，言至薄之物，犹可藉明信以为祭祀燕享。而况君子结二国之信，行之以礼，又焉用质？此通言凡结信者不得用质，非专指周、郑也。○上言要之以礼，此又言行之以礼，全是恶周郑交质之非礼也。《风》有《采蘩》、《采芣》，《雅》有《行苇》、《洞酌》，《采蘩》、《采芣》，《国风》二篇名。义取于不嫌薄物。《行苇》、《洞酌》，《大雅》二篇名。《行苇》篇，义明忠厚。《洞酌》篇，义取虽行潦可以供祭。昭忠信也。”此四诗者，明有忠信之行，虽薄物皆可用也。○引诗作结。以蘩芣苇酌等字，与涧溪沼沚十六字相映照。而仍以忠信字关应“信不由中”，风韵悠然。

通篇以信礼二字作眼。平王欲退郑伯而不能退，欲进虢公而不敢进，乃用虚词欺饰，致行敌国质子之事，是不能处己以信，而取下以礼矣。郑庄之不臣，平王致之也。曰周郑，曰交质，曰二国，寓讥刺于不言之中矣。

石碏谏宠州吁《左传》隐公三年

卫庄公娶于齐东宫得臣之妹，曰庄姜，东宫，太子官也。得臣，齐太子名。○叙庄姜与太子同母，表其所生之贵也。与下嬖人紧照。美而无子，姜于色、贤于德而不见答，终以无子。○四字深妙。卫人所为去声。赋《硕人》也。《硕人》，《国风》篇名。国人以庄姜美而不见答，作《硕人》之诗以闵之。○引证冷隽。又娶于陈，曰厉妫。生孝伯，蚤死。其娣弟戴妨生桓公，庄姜以为己子。妨，陈姓。厉、戴，皆谥也。妻之妹从妻来者曰娣。桓公虽非正出，然为正嫡所子，自然当立。○庄姜以为己子，应无子句。公子州吁，嬖人之子也。庄公嬖妾，生子名曰州吁。贱而得幸曰嬖。有宠而好去声兵，母嬖故有宠。宠字是一篇主脑。伏下六逆祸根。公弗禁，以宠故弗禁。庄姜恶乌故反之。纵其好兵，必致祸，故恶之。○以上叙庄姜贤美而不见答，所宠者乃嬖人之子州吁。卫国之祸，自此始矣。以起下文。

石碏谏○卫大夫。谏曰：“臣闻爱子，教之以义方，弗纳于邪。方，矩则也。《易》曰：“义以方外。”纳，使之入也。邪者，义之反，指好兵言。骄奢淫佚，所自邪也；四者之来，宠禄过也。骄奢淫佚，乃邪之所自起。而所以有此四者，由宠禄之过。禄者，宠之实也。○以上推言宠之流弊，适所以纳子于邪，实非爱子也。将立州吁，乃定之矣；先拗一笔。若犹未也，阶之为祸。不定其位，势必缘宠而为祸。○四句与欲与大叔数句笔法相同。夫扶宠而不骄，骄而能降，降而不憾，憾而能矜者，鲜去声矣。矜，安重貌。言宠爱而不骄肆，骄肆而能降心，降心而不怨恨，怨恨而能安重，如此者少也。○此就人常情上申言所自邪之义，以明州吁之必为祸也。且夫以下推开一步，就庄姜、桓公与嬖人州吁、两两相对说。贱妨贵，以爵言。少去声陵长掌，○以齿言。远间去声亲，以地言。新闻旧，以情言。小加大，以势言。淫破义，以德言。所谓‘六逆’也。此六者，皆逆理之事。君义，臣行，以在国言。父慈，子孝，兄爱，弟敬，以在家言。所谓‘六顺’也。此六者，皆顺理之事。去顺效逆，今宠州吁，其于‘六逆’，则贱妨贵、少陵长；其于‘六顺’，则

弟不敬。是去顺而效逆矣。所以速祸也。君人者，将祸是务去，而速之，无乃不可乎！”两祸字，应前阶之为祸。“君人”以下十六字，一气三转，词意剀切。弗听。庄公不听。

其子厚与州吁游，禁之，应弗禁。不可。石厚不听。桓公立，乃老。谓告老致仕。○夫以石碻之贤，谏既不行于君，今复不行与子，命也。夫其见几而作，不俟终日，智矣哉。

宠字，乃此篇始终关键。自古宠子未有不骄，骄子未有不败。石碻有见于此，故以教之义方为爱子之法，是拔本塞源。而预绝其祸根也。庄公愎而弗图，辨之不早，貽祸后嗣。呜呼惨哉。

臧僖伯谏观鱼《左传》隐公五年

春，公将如棠观鱼同渔。者。如，往也。棠，鲁之远地。隐公将往棠地陈鱼而观之。臧僖伯公子驱谏曰：“凡物不足以讲大事，其材不足以备器用，则君不举焉。物，鸟兽之属。讲，习也。大事，谓祀与戎也。材，谓皮革齿牙、骨角毛羽也。器用，军国之资。举，行也。此言人君之道，以军国祀戎为重，以游观宴乐为轻。○提出君字作主。三句，是一篇之纲领。君将纳民于轨物者也。一定者为轨。当然者为物。○承上君字转下，见得君之所举，关系甚大。轨字承凡物句。物字承其材句。观下文自见。故讲事以度铨轨量，谓之‘轨’；轨有差等曰量。取材以章物采，谓之‘物’。物有华饰曰采。不轨不物，谓之乱政。乱政亟器行，所以败也。反收四句，以明则君不举之故。故春蒐、夏苗、秋狝、冬狩，蒐、苗、狝、狩，皆猎名。蒐，搜索，择取不孕者。苗，为苗除害也。狝，杀也，以杀为名，顺秋气也。狩，围守也。冬物毕成，获则取之，无所择也。皆于农隙以讲事也。四时讲武，各因农力之闲。三年而治兵，入而振旅，虽四时讲武，犹复三年而大习。出曰治兵，入曰振旅。振，整也。旅，众也。谓整众而还也。归而饮至，归乃告至于庙而饮。以数上声军实。以计军徒器械及所获之数。昭文章，昭，著也。君、大夫、士，车服旌旗，各有文章。明贵贱，田猎之制，贵者先杀。所以明君、大夫、士、庶人之贵贱。辨等列，辨上下之等第行列。坐作进退皆是也。顺少去声长掌，○出则少者在后，趋敌之义。还则少者在前，殿师之义。所谓顺也。习威仪也。皆所以讲习上下之威仪也。○此一段，应“讲大事”句。鸟兽之肉，不登于俎，谓不足登于俎，以供祭祀。皮革齿牙、骨角毛羽，不登于器，谓不足登于法度之器，以为采饰。则君不射石，古之制也。君不亲射。此古先王之法制。○此一段，应“备器用”句。若夫山林川泽之实，器用之资，皂隶之事，官司之守，非君所及也。”山林，谓材木樵薪之类。川泽，谓菱茨鱼鳖之类。所资取以为器用者，是贱臣皂隶之事，小臣有司之职，非君之所亲也。○此一段应君不举句。

公曰：“吾将略地焉。”言欲按行边境，不专为观鱼也。○饰说。遂往，陈鱼而观之。陈，设张也。公大设捕鱼之具而观之。僖伯称疾不从。

书曰：“公矢鱼于棠。”矢，亦陈也。非礼也，且言远地也。非礼便是乱政。棠实他境，故曰远地。

隐公以观鱼为无害于民。不知人君举动，关系甚大。僖伯开口便提出君字，说得十分郑重。中间略陈典故，俱与观鱼映照。盖观鱼正与纳民轨物相反。末以非礼斥之。隐然见观鱼即为乱政，不得视为小节，而可以纵欲逸游也。